

平成30年住宅・土地統計調査結果(住宅数概数集計)(富山県分)の概要

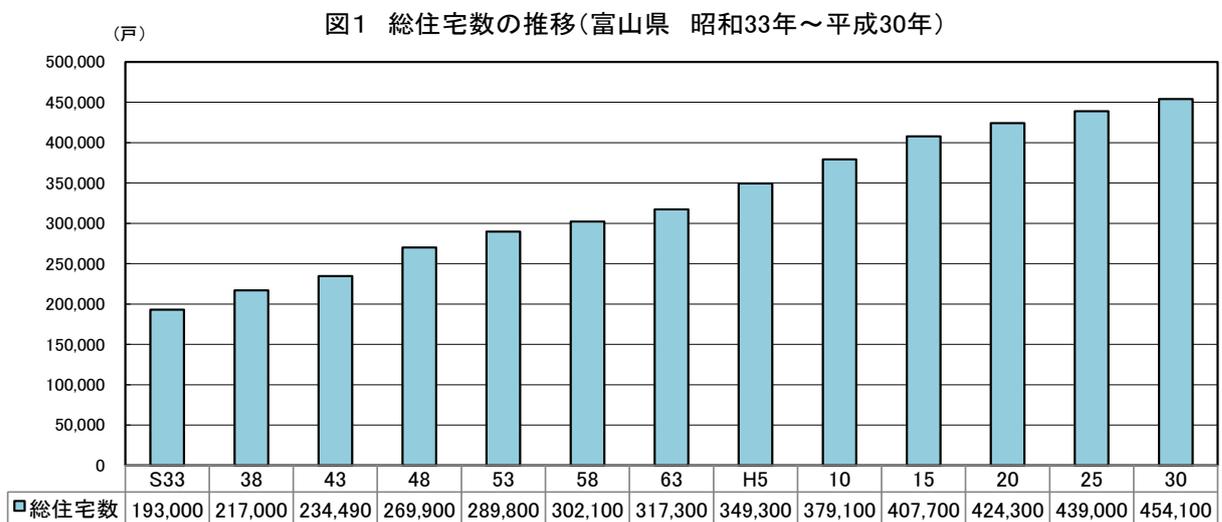
本日、総務省統計局から平成30年住宅・土地統計調査結果(住宅数概数集計)が公表されました。本県の概要は次のとおりです。

○調査結果の概要

1 総住宅数

○総住宅数は454,100戸、増加率は5年間で3.4%

平成30年10月1日現在における富山県の総住宅数は454,100戸となった。平成25年と比べると、15,100戸増加(3.4%増加)した。



2 空き家

○総住宅数の13.2%が空き家

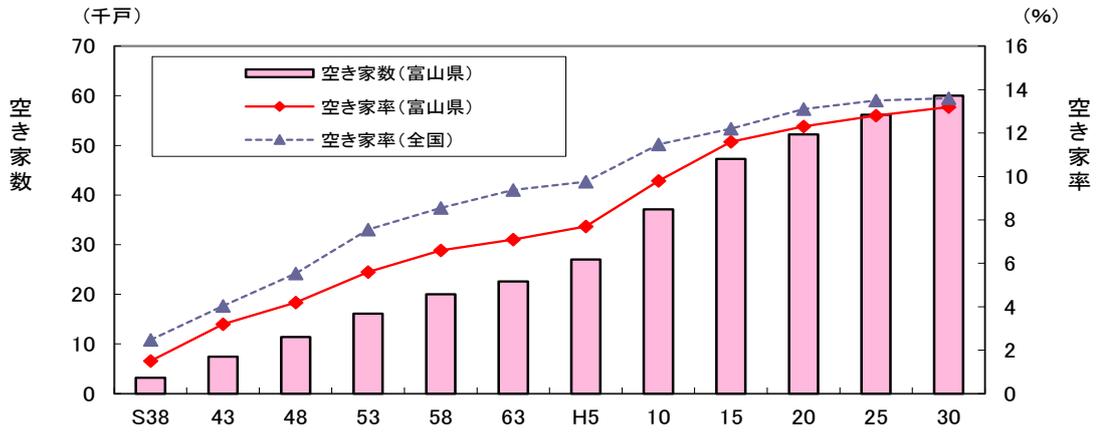
総住宅のうち居住世帯のある住宅は392,400戸で、居住世帯のない住宅は61,700戸となった。居住世帯のない住宅のうち空き家の数は、昭和38年から一貫して増加が続き、平成30年は60,000戸となった。総住宅数に占める空き家の割合(空き家率)は、13.2%となり、平成25年(12.8%)より0.4ポイント上昇した。

表1 居住世帯の有無別住宅数及び空き家率(富山県、全国)の推移(昭和38年～平成30年)

	総住宅数(戸)	居住世帯のある住宅数(戸)	居住世帯のない住宅数(戸)			空き家率(%) (富山県)	空き家率(%) (全国)
			一時現在者のみの住宅	建築中の住宅	空き家		
昭和38年	217,000	212,000	480	1,000	3,200	1.5	2.5
43年	234,490	225,100	840	1,110	7,440	3.2	4.0
48年	269,900	254,300	2,100	2,200	11,400	4.2	5.5
53年	289,800	269,900	2,200	1,700	16,100	5.6	7.6
58年	302,100	279,600	1,600	900	20,000	6.6	8.6
63年	317,300	291,300	2,100	1,300	22,600	7.1	9.4
平成5年	349,300	317,700	3,100	1,500	27,000	7.7	9.8
10年	379,100	337,400	2,900	1,600	37,100	9.8	11.5
15年	407,700	355,700	3,600	1,100	47,300	11.6	12.2
20年	424,300	368,800	2,800	600	52,200	12.3	13.1
25年	439,000	379,800	2,000	900	56,200	12.8	13.5
30年	454,100	392,400	1,000	600	60,000	13.2	13.6

※空き家には、二次的住宅、賃貸用・売却用住宅等を含む。

図2 空き家数及び空き家率の推移(昭和38年～平成30年)



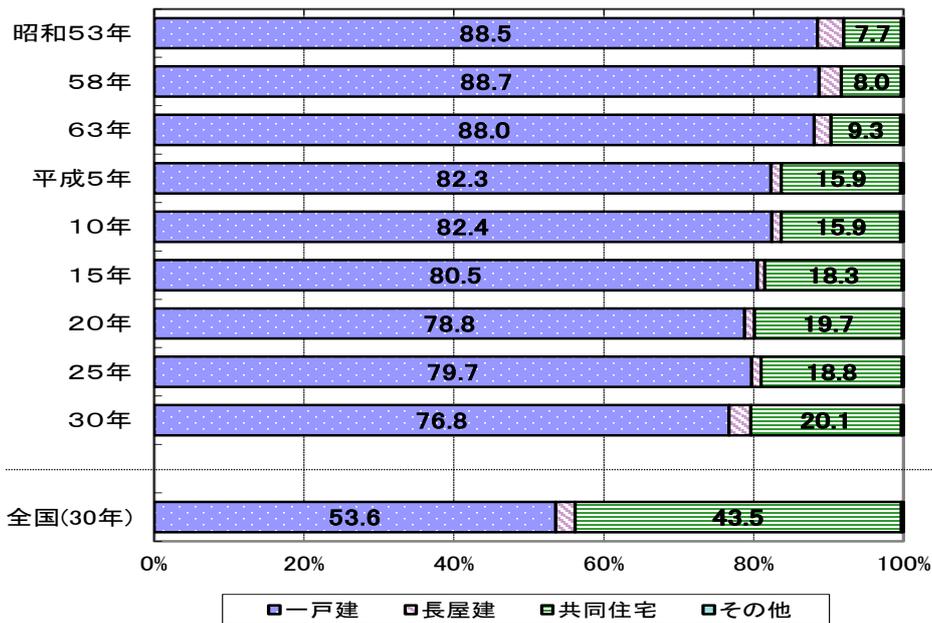
3 住宅の建て方

○一戸建率は76.8%

居住世帯のある住宅を建て方別にみると、一戸建は301,200戸、長屋建は11,500戸、共同住宅は78,700戸、その他は1,000戸となった。昭和53年以降の推移をみると、一戸建の割合(一戸建率)は低下傾向、共同住宅は上昇傾向にある。

一戸建率は平成30年は76.8%となり、全国(53.6%)に比べ依然として割合は高く、全国第3位となっている。

図3 住宅の建て方別割合の推移(富山県 昭和53年～平成30年)



なお、「持ち家率」や、「1住宅当たり住宅延べ面積」及び市町村別の調査結果は、本年9月以降に公表される予定

調査の概要

(1) 調査目的

住宅及び住宅以外で人が居住する建物に関する実態並びに住環境、現住居以外の住宅及び土地の保有状況その他の住宅等に居住している世帯に関する実態を調査し、その現状と推移を全国及び地域別に明らかにすることにより、住生活関連施策の基礎資料を得ることを目的として、昭和23年以来5年毎に実施されており、今回で15回目に当たる。

(2) 調査期日

平成30年10月1日現在

(3) 調査対象

県内約3万2千戸(全国約370万戸)